

# What Matter

CLUB FAME PICKS UP THE NEWS OF KYOTO TOWN.

## 味で選ぶか、濃さで選ぶか。 好み自由自在のアドリブビール。

いくつもの味と雰囲気を持つ京都駅前コミュニケーション・ステーション、ルネサンス。光を浴びたテラスでお馴染みの「カプエラフェール」に、京都ではここしかないという新メニュー登場。キリンが仕掛けたオリジナル、アドリブビール(500円)だ。ビール党のキミ、よく聞いて。味と濃さを「P・O」に応じて楽しめるという、まったく新しいビールなのだ。普通のビールはアルコール度数4.5度、これが好みによって1.3・5・7・10度まで選べるのだ。お酒に弱い人でもトライ出来るから、「ホクは7、彼女に3」なまでにシチュエーションでセレクト。ちなみに10度はビールの原液、精糖。グループで飲み比べるとかなりエキサイティング。度数を当て合う、なんてツワ者も続出しているとか。ビールに合うフードも充実して、

またグラスが空になりそうだ。  
●カプエラフェール  
京都市下京区東洞院通堀小路下ル東堀小路849  
ルネサンスビルF  
075・3665・0201  
ラストオーダー9:30PM  
8:00AM~10:00PM 無休



## 11thアニバーサリーだけの 醍醐味をあなたに。



「J」京都駅前オープンして11周年を迎えた新阪急ホテル。これを機に様々な企画が催されていることをご存知だろうか。中でも夏を彩る「彩」が1押し。中国料理の「白楽天」、京料理の「美濃吉」、そして例えばフランス料理の「ロイン」それぞれ夏の京都をモチーフにアレンジしたフル

コースをナイスフライスで提供してくれる。「ロイン」では、アスパラガスの「ブーケ」やウエイ産の「サーモン」のイカのマリネを前菜に、夏の風物詩をゆけば包み焼き上げ、オマール海老のソースを添えて頂く。メインはフオントボーをベースにわざびで香り付けたソースの牛フィレステーキ、デザートはコアントロー

のバフェールソース添えと食べこたえ十分。趣向を凝らしたコースを堪能できる。期間は8月31日まで、お一人様6,800円(税別)で、名からの予約制恋人同士の素敵なワンナイトを、またグループにはビアガーデンの企画もあるぞ。お問い合わせは京都新阪急ホテル075・343・5300迄。

## 今年のスイム・ウェアは、 自信をもって過激に色を着る。

夏の日晒しを浴びてキラキラ色を変え玉虫色、ビーチで映えるビビットカラーなどインポートならではの発色やデザインの水着が、たくさん揃えられている。ショーツ、ボツ、スपोर्ट・グッズ。ハワイ、西海岸からオーストラリア、ニュージーランドまで、リゾートの本場より直輸入されたスイム・ウェア。ジャバントメントの大きな違いは、リゾートの海のウエアとしての感覚を重視したいところで、多彩なカラー・パリエーション。そして、大胆なカットティング、スポーティなフィット感がポイント。スイム・ウェア、ベロア、レースなど素材使いの面白さにも注目したい。今年の夏は、フロリダのビーチで愛用されているブランド「ROTHIE」がオスス。ハイレグなんて思っている女性も元気がいい、自信を持って着こなしてほしい。メンズのスイム・ウェアもレディースに負けじとTバック、ラメ入り、ハイカットなど奇抜で大胆なデザイン・素材のものがラインナップ。恋人同士ペアで着てみれば、きっとビーチの視線は2人に集中。また、水着と同じ素材を使ったパレオやラップ等、ビーチでもタウンでも着られるリゾートウエアからヘアアクセサリーまで充実している。アドリブまで充実している。アドリブで着る。水着はレディース12,000円、8,000円、メンズ3,500円、8,000円。さらに、ココではファッションだけにとどまらず、夏はウオーターボード、冬はスノーボードに力を入れている。もちろんハード・アイテムもあかせ。気の早いスノーボードのため「スノーボード早期予約会」が、8月1・2日岡崎の京都トラベラーズ・インにて開催される。ニューモデルのボードからウエアまでチェックお忘れなく。オールシーズン、アクティブなスポーツ・ライフをバックアップするショーツだ。  
●ホット・スポーツ・グッズ  
京都市左京区高野交差点東150メートル  
075・701・9741  
12:00PM~9:00PM 木休

## 京都初、プライベートウエアの レンタルブティックが登場。



レンタルブティックといえはます浮かぶのがパーティードレスやプライベート。しかしそんな特別の日だけじゃなく、例えばオフィスで映えるスーツなんかもレンタル出来たら、という女性の要望にお答えするのがサンバティックだ。入会金5,000円、年会費30,000円でメンバー。モントナ・ニコルなどインポート、D.C.、プラタ等のブランドステージ・ブランド200点以上の中からお好きな組み合わせが自由自在。1回の料

金は、クリーニング代金として3,000円で2泊3日。他にアクセサリー500円、カットソー・ブラウス1,500円で1ターにレンタルしても良かった。500円でOK。メイクアップルームも用意されているから会社帰りにここで変身、そのままデートに直行/なんて早ワザも出来るのだ。アフター5には別の顔で勝負してみてもいいかな。  
●プライベートコスチュームレンタル・サンバティック京都店  
京都市中京区河原町通り蛸薬師上ル山崎町257マイジャ3F  
075・212・7700  
11:00AM~8:00PM 第三水休

## ネオマートで、キミの笑顔が アメリカンマガジンの表紙を飾る

カバールという言葉を、ご存知かな。雑誌の表紙で白い歯を見せてニコリ微笑んでいる女性の顔。アメリカン人気雑誌のカバールになることは一流モデルの大条件。本の売上げをも左右するカバールは憧れの的なのだ。そんなアメリカ

ボーイ・コスモポリタン・セブンティーン・ニューズウィーク。スポーツものならテニス・ゴルフなどあり。選んだ後はお任せ、1週間~10日で雑誌サイスのフォトに加工してくれる。出来上りには



プレセントにすれば受けること確実だ。ネオマート河原町店。  
●ネオマート河原町店  
京都市中京区蛸薬師通河原町西入ル赤門ビルF  
075・256・3513  
11:00PM~8:30PM 無休

(左)大胆な花柄プリントで個性的に。15,000円(中)フロリダからのTバック。しかもメンズなのだ。6,000円(右)刺激的なカットティングが可愛い。13,000円



カンマガジンの表紙にキミもなれる、というのが「カバ・ショウ」。アメリカで大流行した茶臼ッ気たっぶりのお遊びだ。まず自分の写真（プリントに限る）を一枚用意する（もちろん写りのいいヤツね。次に好みの雑誌の表紙をビックアップ。プレイ

## ヴィニール・マニアなら 外せないアイテムの宝庫。

70年代のジャバーニス・ブログレッシュ・バンド「美狂乱」のアルバム・タイトルから名付けられたレコード店バラックス・レコーズ。レコード・コレクターズだったバンド仲間2人が始めた店ならではの商品構成。CDオンリーのショップが横行する中、店内の3/4以上がアナログ盤で占められた。「ファンクっぽくない音は音楽じゃない」という信念に基づく音のセレクションはマニアックとしか言いがたい。オーネット・コールマンをはじめとするフリージャズやノイズ系のレコードは京都市の品揃えと噂。バラックス・レコーズ・プリンス・コリンズなどP・ファンクアイテムの充実ぶりにも驚か

なかなかりアル。女性誌なら目一杯メイクして、スボーツ誌ならウエアでなりきるのも面白いかも。プラスチックフレーム付で4,900円。肉體で作って



## ビールで喉を潤し、音に揺れる夜、 フランクにジャズと付き合える店。

タイエー・グループの期待の星「パプ」が、東京・大阪・神戸に続き京劇ビルに一段とスケール・アップしての登場。130名以上収容できる大きなフロア。シカゴでも流行している、テーブルに座ったままで支払いOKのキャッシュ・アンド・キャリー・システム。ただしお目当ては、1日3回行われるジャズ・ライブだ。ジャズとはそもそもブルー・スやゴスペルなど独自の発展を遂げたつづいた黒人音楽とヨーロッパの音楽が融合生まれたもの。アフリカ音楽の要素を特徴とするそのひとつ前にあったラウタイムやマーチング・バンドの影響を受け発生し、1940年代にラジオによって全米に広まった。そして、第二次大戦前後

の黒人音楽変革期を経たモダン・ジャズの誕生によってよりポピュラーになった。そんなジャズをもちろんなライブで、スタンダードからデキシーまで本格的なパフォーマンスを十二分に楽しめる。8月にはジャズの本場ニューヨークからのジャズ・バンドが来日し、フリック達の間では話題沸騰中。ライブに熱中したら生ビール（キユラー350円、ライオン600円）で喉の渇きをいやし、スパイシーなラム・チキン（七味・レモンペッパー・チリ風香辛料）は、ビールの爽快感をより一層引き立てる。また、スタッフの女の子が持つくるバスケットの中から5種類お好きなナッツを選べるアイデアが面白いテトラパック（350円）

など、フードメニューはビールのあてとしてお薦め。ワン・シヨウ、500円、000円するプレミアム・スコッチを900円で飲めるのも魅力の一つだ。7月のマンズリー・ホテルはシーバスリーガル・インベリアル。8月はオールドバー・スペリアル。パーティーは4名から120名まで受け付けてくれ、結婚式の二次会場としてもピッタリ。料金もフ



## スタイルはイタリアン。 ナイトビュローは琵琶湖で。

リストランテブームと称する、ここ23年のイタ飯はやりもそろそろ下火。言葉だけの「本格的」を強調する店も多い中、気取りのないイタリア料理とテラスポットに最適なシチュエーションが満喫出来る店

を一軒。大津市南志賀のドームステイがそれ。ウンチクやこだわりを並べるよりもとにかく味わってもらえればわかるはず。と小田和正似のオーナーシェフ。「自慢はトマト100%混ぜたツナカツクのある味は、ボンコレロン（980円）、ベスカトリー（1,200円）などお試しあれ。ゆったり食事を楽しみたいければ、イタリアンワインを傾けながら3,000円、4,000円のコースもある。そしてアフターディナーのひとつはパークウスターのとまり木で。照明を落としたガラス張りの店内から見渡す琵琶湖の美しい夜景は必見だ。駐車場完備、ドライブ



コースのチェックポイントとして憶えておこう。  
●イタリアンパスタ料理ドームステイ  
大津市南志賀1丁目15-7  
0775-255-5578  
平日 11:30AM~2:30PM  
5:00PM~10:00PM  
日祝 11:30AM~10:00PM  
バスターオウターストップ 9:00PM  
火休

## 大人になっても不思議の国のアリスに 会える、そんなブックストア。

本は善玉、読書は滅多にしませんというところにいる。でもそんなひとと子供の間には夢中になつて読んだ本が一冊くらいあったんじゃないだろうか。左京区百万辺のきりん館は、昔胸をときめかせた一冊に会える、児童図書専門という珍しいブックストアだ。子供達がつまむのびと、沢山の本を読める環境をと、16年も前に出来た場所。店内には木馬や積み木が置かれ、子供達が自由に遊べる様になっている。親子世代に渡って利用するお客さんの他に、洋物の絵本などをフレンチ・インテリアに選んでゆく高校生や大学生も多いとか。「遠方からつてて訪ねてくれるお客さん多いんです。すつと探していた本が見つかった、と喜んでもらえた時はこちらもとても嬉しいですよ。」と店長。1日7~8冊は出版されるといわれる児童書。



だが評価が高く、良いものは何年経とうとも再版される世界だ。幼い頃に見た記憶のある本が今も棚に並んでいるのはノスタルジック。一度覗いてみれば、あの頃のわくわくした気持ちに出会えるかもね。  
●きりん館  
京都市左京区今出川万里小路上ル東側  
075-721-9085  
10:30AM~7:00PM  
火休